



ちた大職人鮮朝るたひに場宿大

**朝鮮人鑛夫に
特別の優遇設備**

まるで旅館住ひ同様

新開地は毎朝の目標を定め、一日の労作を完了して金銭の朝給金を支給し、彼らのためには特別の娯楽、スポーツなどを設け、衛生設備も整え、必要に応じて医師が巡回して病者を診察する。さらには、朝給金も特別に優遇し、月給が三、四万円に達するものもある。これらは、大企業と同じく最先端の設備に、しかも、特別に整えられている。行脚した途次で、つかり

写真⑭ 内地の高収入、好待遇に惹かれ渡航希望者が絶えなかった（『大阪朝日・中鮮版』1940年4月21日付）

**朝鮮人鑛夫の
物凄いい稼高**

遠賀鑛業所で推賞の的

新開地朝鮮人鑛夫たちは、まるで馬車馬のやうに、若松市外水鏡町の日産鑛業所へ二萬五千圓をさる三月はじめから働いてゐる朝鮮人鑛夫約四百名は同鑛業所の三開張鑛所の收得した毎日メッキの持場を完全にまもり、鑛業所に血のじつ活動を續けてゐるが、この四百人が三、四兩月に鑛業所へ送金した額は一萬七千圓、本月末までには更に二萬五千圓を突破する見込みといふから物凄いしかもこのほかにも、鑛業所が現在一萬二、三千圓あり、會社への鑛業金が五千圓を越え、鑛業所とのことでその活動力打りは全く内地人鑛夫たちの数とすに足るといへば、今後の日産鑛業所に送金する額は莫大なものがあ

写真⑮ 朝鮮人鑛夫たちはなかなかの高給取りだった（『大阪朝日・南鮮版』1940年5月28日付）